

みやこ復興寄席

前座 柳亭 市遼
お囃子 成田 みち子

落語 三遊亭 王楽

豪華出演者が宮古に集結！
バラエティ豊かにお届けします！

落語 柳亭 市馬

浪曲

五川 太福

曲師 五川 みね子

落語 三遊亭 花金

コシト
ザ・ニューズペーパー

令和6年3月24日(日)

宮古市民文化会館 大ホール

【開場】12時30分 【開演】13時30分 (終演予定16時)

【入場料】一般 2,000 円 ペア割 3,000 円 高校生以下 1,000 円 (全席自由)

【チケット取扱い】

宮古市民文化会館・崎山貝塚縄文の森ミュージアム・北上山地民俗資料館 (月曜休館)

宮古市職員生協・田老総合事務所・新里総合事務所 (土曜・日曜・祝日閉庁)・リラパークかなり

【お問い合わせ】

宮古市教育委員会事務局文化課 ◆TEL: 0193-65-7526

宮古市民文化会館 ◆TEL: 0193-63-2511

【主催】宮古市・宮古市教育委員会・公益社団法人落語芸術協会

【企画・制作】公益社団法人落語芸術協会

令和6年
1月24日(水)10時
チケット前売発売開始
お早めにお求めください！



【助成】文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



みやこ復興寄席



柳亭 市馬 (落語)

1980年3月五代目柳家小さんに入門。1981年4月前座「小幸」、1984年5月二ツ目昇進「さん好」。1993年9月真打昇進、四代目「柳亭市馬」を襲名。2010年落語協会理事に就任、2011年落語協会副会長に就任、2014年落語協会会長に就任し現在に至る。1991年平成3年度・1993年平成5年度につかん飛切落語会若手落語家奨励賞。1995年平成7年度国立演芸場花形演芸大賞。2021年令和2年度芸術選奨 文部科学大臣賞（大衆芸能部門）。



三遊亭 王楽 (落語)

2001年5月五代目三遊亭円楽に入門。2004年5月二ツ目昇進。2009年10月真打昇進。2008年NHK新人演芸コンクール落語部門大賞受賞。父は三遊亭好楽。五代目三遊亭円楽の27番目、最後の弟子で父とは兄弟弟子となる。師匠円楽からは過去最多の10演目を直接師事。伸びやかな感性と現代性が特徴で、持ちネタは現在200に迫る勢い。古典作品に加え、自作の新作落語を積極的に発表している。



玉川 太福 (浪曲)

2007年3月二代目玉川福太郎に入門。2013年10月浅草木馬亭にて名披露目。浪曲定席木馬亭をはじめ、都内寄席にも出演中。多くの名作古典を継承する一方、新作をはじめ、時事ネタ、ニュース・天気予報・身辺雑記まで幅広く喰る。2017年からは山田洋次監督らの許諾を得て「男はつらいよ」シリーズの全作浪曲化にも挑戦している。2017年第72回文化庁芸術祭・大衆芸能部門新人賞。2020年第37回浅草芸能大賞新人賞。2022年令和3年度花形演芸大賞銀賞。



三遊亭 花金 (落語)

2015年10月三遊亭金遊に入門「金かん」。2016年2月下席楽屋入り。2019年3月師没後三遊亭笑遊門下へ。2020年3月下席二ツ目昇進「花金」。落語芸術協会二ツ目ユニット「ルート9」メンバーとしても活動中。宮古市には2019年公演以来の出演、二ツ目になり伸び盛りの高座を是非ご覧ください。



柳亭 市遼 (落語)

2019年12月柳亭市馬に入門。2022年1月21日前座「市遼」。前座として目下修行中。



ザ・ニューズペーパー (コント)

1988年3つのコントグループが集結し、国内外の政治・経済・事件・芸能モロモロの社会情勢を笑いに転換すべく結成。表現力豊かな役者が演じる様々な人物のコントに、笑いながらニュースの裏に隠された社会の本質が見えてくるかも。結成以来ニュースを素材にひたすらライブにこだわるスタイルの、常に今を生きる社会風刺コント集団。今年はグループメンバーから山本天心・浜田太一が出演。

◆無料シャトルバス◆



< 行き >

宮古駅

12:20

→

宮古信金本店前

12:25

→

市民文化会館

12:30

< 帰り >

市民文化会館

16:10

→

宮古信金本店前

16:15

→

宮古駅

16:20

◆ご注意◆

- ・駐車場には限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・未就学児の入場はご遠慮ください。
- ・車椅子席をご希望の場合は、宮古市民文化会館でチケットをお求めください。

《帰りのバス時間は終演時間によって変更になる場合もございます》